



vol.1

目黒区医師会会長

わたなべひであき

渡邊英章 さん

プロフィール

目黒区生まれ。順天堂大学医学部卒、同附属病院で研鑽(けんさん)し、米国ニューヨーク州立ラズウェルパークがん研究所へ留学。順天堂大学外科講師などを歴任後、平成10年に渡辺医院を中目黒に開業。目黒区医師会医師として、区の胃がん検診などに尽力し、令和3年7月から現職。

区と一緒にコロナウイルスと戦う

今、何をおいても大切なのは新型コロナウイルスへの対策です。待ち望まれたワクチンの接種が始まり、区と協力しながら、比較的スムーズに接種を進めてこられたと思っています。接種会場を調整し、短期間でなるべく多くの希望者に接種するため、区とともに集団接種を軸に進めると決めて取り組んできたことが、幸いうまくいっています。

とはいえ、接種をまだお待ちのかたもいらっしゃると思います。接種会場に行くことが難しいかたもいらっしゃると思います。そういったかたが少しでも接種がしやすくなるよう、これからはさまざまな方法で接種を進めていきたいと思っています。



何よりも
新型コロナウイルス接種を
スムーズに進めたいです



ワクチンを正しく知って打ってほしい

コロナ禍で心配していることが2つあります。1つは、コロナワクチンへの根拠のない風評です。副反応も報告されていますが、ほとんどの場合は数日で回復します。それ以上に予防などの効果があることは科学的に実証されており、メリットの方がずっと大きい。ワクチンのことを正しく知って、ぜひ打ってほしいと思います。

コロナでも受診控えないで

もう1つの心配は、受診控えです。体調が悪いなと思って、外出での感染リスクから病院の受診を控えているかたも、かなりいらっしゃるようです。

しかし、医者にかかることは不要不急ではありません。特に健康診断などで要再検査となったかたは、ぜひ改めて検査をしていただきたいと思っています。半年でも放っておくと、よくないことも起こりうるからです。

今後、コロナウイルスが落ち着いてきたら、災害時の医療体制をより整えていきたいと考えています。コロナも含めて災害時であっても、区民の皆さんの安全・安心を、医療面からしっかり支えていければ本望です。

12～39歳のかたの
新型コロナウイルスワクチン
接種予約受け付けを開始しました

区では8/12から、12～39歳のかたが、集団接種会場の予約をできるようにになりました。目黒区の住民基本台帳に記載されているかた宛てに、お送りした接種券を参照のうえ、ご予約ください(接種は任意です)。なお、今後12歳になるかたの接種券は誕生月の月末に順次発送します。

☎新型コロナウイルス接種コールセンター
(☎0570-058-050、☎5722-7048)

予約の方法

集団接種会場の予約は、コミュニケーションアプリLINE(ライン)または新型コロナウイルス接種コールセンターへの電話で予約できます。集団接種会場についての詳細は、区HP(コード①)をご覧ください。



LINEで予約するには

- ①目黒区公式アカウントを友だち追加する
- ②予約する



目黒区公式アカウントのトーク画面内のメニューに沿って予約できます。予約方法の詳細は、区HP(コード③)をご覧ください。

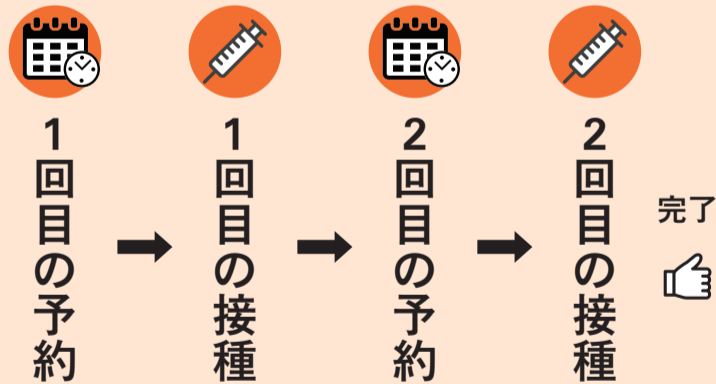


▲友達追加は
こちらから

LINE予約のいいところ

- 家族など本人以外のアカウントからも予約することができます(接種希望者の接種券番号と生年月日の入力が必要です)
- 24時間いつでも予約できます
- ワクチン接種の最新情報が届きます

接種の流れ



接種券の再発行

接種券を紛失したかたは、コード④から再発行の申請ができます。



注意点

- ワクチン接種は本人の同意がある場合にのみ行います。費用は無料です
- 1回目と2回目で異なる製薬会社のワクチンを接種することはできません
- 荒天などで接種会場の運営ができない場合、LINEの通知やツイッターなどでお知らせします

個別接種会場

ワクチン接種を区内の診療所や病院で行う、個別接種を実施しています。実施医療機関などの詳細は、区HP(コード⑤)をご覧ください。



ワクチンについて
詳しく知りたいときは

ワクチンや副反応などの詳細は、厚生労働省新型コロナウイルスQ&AHP(コード⑥)をご覧ください。

